

新医学系指针对応「情報公開文書」改訂フォーム

単施設研究用

以下、本文-----

ロボット支援根治的膀胱全摘除術、体腔内尿路変向術の周術期成績および学習曲線に関する検討

1. 研究の対象

- 2012 年 1 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までに高知大学医学部附属病院においてロボット支援根治的膀胱全摘除術（RARC）を受けられた方
- 手術を受けられた時の年齢が 20 歳以上 90 歳未満

2. 研究目的・方法

ロボット支援根治的膀胱全摘除術(RARC)の普及に伴い、体腔内尿路変向術(intracorporeal urinary diversion:ICUD)が広く行われるようになっていきます。しかし、ICUD は尿管吻合や腸管処理など複数の工程を含む高度な手術手技であり、施設ごとに手技や成績に差がみられます。

本研究では、高知大学医学部附属病院において RARC を施行した患者さんの診療情報を用いて、ICUD の周術期成績、安全性および学習曲線を評価し、安全かつ再現性の高い手技の標準化に役立つ知見を得ることを目的としています。

研究では、診療録(電子カルテ)に記録された情報を収集し、患者背景、手術成績、病理学的所見および術後合併症について解析を行います。また、ICUD 症例については CUSUM 解析を用いて学習曲線の評価を行います。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2028 年 3 月 31 日

利用を開始する予定日：2026 年 9 月

3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、BMI、既往歴、手術時間、コンソール時間、尿路変向時間、出血量、輸血の有無、病理診断結果、術後合併症、在院日数 等

本研究では新たな試料採取は行いません。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒783-8505
高知県南国市岡豊町小蓮
高知大学医学部 泌尿器科学講座

TEL:088-880-2402

担当者:深田 聡

研究責任者:

高知大学医学部 泌尿器科学講座

深田 聡

-----以上